

平成19年度 強い水産業づくり交付金
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	19-12	高知県	
メニューの内容	海水処理施設	(施設名)	冷海水製造施設
事業実施主体	すくも湾漁業協同組合		
評価期間	平成21年度～23年度		
事業費	103,635	千円	
交付金額	32,900	千円	
成果目標	3年間の総便益	77,907 千円	
実績値	3年間の総便益	124,560 千円	
成果目標の達成率	159.88	%	
事業の目的	すくも湾中央市場はすくも湾漁協の拠点産地市場と位置付けられており、「安心・安全」が第一という認識のもと衛生管理型市場として稼働しているが、水揚げ量が想定を上回っており漁獲物の効率的な選別と鮮度保持を行うために冷海水製造施設を導入する。		
事業の成果	<p>当漁協では、平成17年の第1期工事により荷捌施設などの整備を行ったが、整備後も水揚げ量が想定を上回ったため第2期工事により冷海水装置の追加導入を行った。</p> <p>冷海水製造施設を導入したことにより、選別された鮮魚の十分な鮮度維持が可能となり、魚価を向上させた。このことについては目標値である12円に対して鮮魚ベースで約30円の向上となった。</p> <p>また、田ノ浦市場の全体水揚げ量は減少しているが、鮮魚ベースでの水揚げ量は横ばいで実質的に増加しており、鮮魚ベースでの水揚げと商品価値の向上により、市内鮮魚加工業(2次産業)への需要喚起がみられる。実際に、平成21年から現在まで、制度等を利用した新規参入加工業者が3社、また既存の業者についても2社が制度を利用した増改築を予定している。</p> <p>こういったことから、本装置の導入により漁協の経営への寄与に加え、地域の経済にも大きな波及効果があった。</p>		
その他特筆すべき事項			
成果目標が未達成(達成率が70%未満)の場合はその理由及び改善方策			
備考			